

表4 令和2年度 専門看護師・認定看護師活動報告書3

病院名 県立循環器呼吸器病センター  
 認定看護師人数16名（専従1名）活動休止中1名  
 活動実績令和3年度3月末日現在

看護分野別活動内容	
認定分野 氏名 認定年度	集中ケア（1名） 岩田由美子（H29）
活動概要	(1)実践 ①生命の危機状態にある患者および家族に対する看護実践 ②所属病棟での活動 ③RSTラウンド ④SOFAスコア導入 ⑤早期離床リハビリテーション加算導入・取得 (2)相談 ①集中ケア領域の生命の危機状態にある患者および家族に対する看護実践に関する相談をうけ提案・実践を行う ②集中ケア領域のスタッフ教育に関する相談をうけ勉強会・シミュレーションを実践を行う ③集中ケア領域病棟ラウンド ④一般病棟からのNPPVについての相談をうけ、提案・実践を行う (3)指導 ①院内研修講師 ②院外研修講師 ③看護学校講師
実践件数	実践件数 201
	(実践内容) (1)呼吸ケアサポートチームラウンド:0件 (2)呼吸ケア:0件 (3)人工呼吸器について:1件 (4)早期離床について:0件 (5)急性期の栄養管理について (6)鎮静・鎮痛コントロールについて (7)ポジショニング・体位変換・ドレナージ (8)口腔内の保湿・保清について (9)勉強会について:15件
相談	相談件数 16
	(相談件数) 新規:16件 継続:0件 (相談内容) ・NPPVの皮膚トラブル、マスクの選択 ・急性期、挿管中の患者の栄養管理について ・抜管後の肺合併症予防について
指導	指導件数 33
	(1)研修講師 (院内) ①分散教育（手術室合同）「周術期看護」 ②RCU勉強会 「NIHSSについて」「ECMO挿入中看護」 ③CCU勉強会 「脳疾患患者の看護」 「意識レベルの味方」 ④ICU勉強会 「せん妄について」 「急性期の終末期看護」 (院外) ①上尾市医師会看護専門学校講師 ②埼玉県立高等看護学院講師（計3回）
その他	(1)委員会活動 ①RST ②専門看護師・認定看護師会議 ・専門看護師・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 ③口腔ケア推進委員会会議  (2)学会・研修会参加 ①集中治療学会オンデマンド参加 ②クリティカルケア看護学会オンデマンド参加

表5 令和2年度 院内教育実績

県立循環器・呼吸器病センター看護部

研修名	日時	時間数	対象者	受講者数	講師	目的・目標	
新採用者・異動者研修	4月2日	6.75h	I前	39	教育委員会 他	・センター全体及び看護部の組織と概要を理解し、職員としての自覚を持つことができる。	
	4月3日	6.75h		40			
	4月6日	6.75h		33			
	4月8日	6.75h		37			
	4月9日	6.75h		37			
新採用者・異動者研修(県で行うもの代替)	7月8日	3.75h	I前	34	職員担当・医事担当 教育担当副部長	・県立病院の組織・役割・経営について学び、理解することができる。 ・リアリティーショックをやらげることができる。	
看護技術基礎研修	4月7日 摂食嚥下	1.5h	I前	35	師長 教育委員会 認定看護師 他	・基本的な基礎看護技術・センターの特徴的な疾患看護の基礎知識が習得できる ・患者の状態を把握するためのフィジカルアセスメントが理解できる	
	4月7日 活動援助/ポジショニング技術	1.5h		35			
	4月7日 採血・血糖測定	4h		34			
	4月10日 ミキシング・輸液ポンプ・シリンジポンプ	6.5h		34			
	4月13日 内服の確認・採血	4.5h		34			
	7月9日 口腔ケア・ポジショニング	中止		0			教育担当主任
	7月～8月 心電図・皮下注射・膀胱カテー	2h		32			OJT 各部署主任または 教育担当者
	7月10日 抗がん剤・輸血	中止		0			
看護管理 I	7月8日	0.75h	I前	31	下永吉副部長	・メンバーシップについて理解し、チームの一員としての役割を理解し責任をもって行動できる。	
看護倫理 I	7月～8月	2h	I前	32	OJT 各部署主任または 教育担当者	・看護者の倫理綱領について理解できる。 ・インフォームド・コンセントについて理解できる ・インフォームド・コンセントの実際と看護の役割について理解できる	
看護実践 I	4月6日	3h	I前	40	記録委員会 看護部記録委員会	・個別的な看護実践ができる	
	1月13日	1h		31			
フォローアップ	4月13日	2h	I前	34	教育委員会	・3ヶ月・6カ月・1年の課題などを明確にする ・看護技術の習得と精神的支援が受けられる	
	7月8日	2h		33			
	10月14日	2.25h		32			
	2月26日	1.5h		31			
	7月～8月	2h		I前			31
救急看護 I	7月8日 講義・演習	4h	I前	32	八木主任(BLSHレナー) 教育担当主任	・救急時の対応の基本的な対応が理解できる ・急変時に必要な基本技術を身につける	
	7月22日 筆記試験	1h		32			
	10月14日 実技試験	3h		32			
高齢者看護 I-1	11月6日	1h	I前	29	認知ケア推進会議	・高齢者および認知症患者の特徴と看護について理解できる ・高齢者のコミュニケーションの特徴について理解する	
	11月11日	1h		26			
高齢者看護 I-2	2月	中止	I前	0	外部講師	・認知症の病態・治療について理解する ・認知症患者の症状について理解する	
医療安全 I	4月4日	2h	I前	40	医療安全管理室 セーフティ マネージャー	・医療安全に関する基本的知識の理解ができる ・インシデントの発生状況を知り、その予防対策について理解できる ・危険予知について理解できる	
	1月13日	1.5h		31			
感染管理 I	4月2日	3h	I前	39	大沢感染管理 認定看護師	・感染管理に必要な基本的知識(スタンダードプリコーション、感染経路別予防策、針刺し対応等)を習得し、実践できる ・スタンダードプリコーション、感染経路別予防策、針刺し対応ができる	
	10月14日	2h		33			
コーチング I	10月15日 講義・演習	中止	I前	0	戸森師長	・患者・家族・職員との対話の必要性を理解し、意図的な対話・傾聴ができる。	
ラダー I 合計		92.5 h		1013	前年度比較 +2.5h +284人		

研修名	日時	時間数	対象者	受講者数	講師	目的・目標
看護管理 II	7月30日 講義・GW	中止	I	0	下永吉副部長	・様々な看護方式の特徴を理解する ・チームナーシングにおけるリーダーの役割を理解し、チームリーダーとしての行動がとれる
看護倫理 II	11月4日 講義・GW	中止	I	0	池田師長	・日常の看護場面における倫理的ジレンマについて気づくことができる。 ・患者・家族の価値観や思いから、意思決定支援について考えることができる。
看護実践 II	12月2日 講義・演習	中止	I	0	腰塚地域連携室主査	・事例を通して入院から退院までの支援を調整することができる。 ・他職種と連携し、必要な看護が実践できる。
救急看護 II	7月7日 講義・演習	4h	I	32	上村看護師(ICLSHレナー) 教育担当主任	・急変時に必要な基本技術が実施できる ・緊急時の看護師の対応が理解でき実践できる
	7月29日 筆記試験	1h		31		
	11月18日 実技試験	7h		23		
	1月5日 実技試験	0.75h		7		
静脈注射	6月17日 講義・演習	1.5	I	47	教育担当主任	・静脈注射を安全・正確に実施するために必要な知識、技術の習得ができる。
	7月8日 筆記試験	1h		47		
	9月30日 実技試験	6.5h		46		
コーチング II	9月23日 講義・演習	中止	I	0	及川師長	・患者・家族・職員との対話の中で承認の重要性を理解し、戦略的質問を行うことができる ・戦略的質問を通して相互理解を深め、自己の課題を明確にできる
看護観	11月5日 講義・GW	中止	I	0	古川師長	・先輩看護師の看護観を学び、自己の看護実践を看護理論に基づき客観的に振り返ることができる。 ・自己の看護観を確立し、それを文章化して表現できる。
高齢者・認知症看護 II-1	6月24日 講義	中止	I	0	外部講師	・高齢者および認知症患者の看護に必要な知識・技術の習得ができる
高齢者・認知症看護 II-2	10月28日 講義	中止	I	0	院内講師	・高齢者および認知症患者の退院支援地域連携の現状を知る ・活用可能な社会資源や法的制度を知る
クリティカルケア	10月7日 講義・GW	中止	I	0	東京女子医科大学 看護学部・成人看護学 急性・重症患者看護 専門看護師 准教授 小泉雅子	・クリティカルケア領域で必要な知識・技術・アセスメント能力を高め、全人的な看護を実践することができる
危機管理 II I-1安全管理	12月16日 講義・GW	中止	I	0	医療安全管理室 川上セーフティ マネージャー	・インシデント/アクシデント事例から、分析・対策の立案・実施までを考えることができる
危機管理 II II-2感染管理	12月16日 講義・GW	中止	I	0	大沢感染管理 認定看護師	・感染管理に関する知識・技術を習得し、感染予防対策場面において実践することができる
ラダー II 合計		21.75h		233	前年度比較 -16.75h -56人	

表5 令和2年度 院内教育実績

県立循環器・呼吸器病センター看護部

研修名	日時	時間数	対象者	受講者数	講師	目的・目標	
レベルⅢ	看護管理Ⅲ	11月11日 講義・GW	中止	Ⅱ	0	下永吉副部長	・病棟全体の動きを把握し、効果的に活動しリーダーシップが発揮できる。
	看護倫理Ⅲ	9月16日 講義・GW	中止	Ⅱ	0	池田師長	・倫理的課題やジレンマについて理解し、支援について考えることができる ・看護実践の中で起こる倫理的課題について、問題解決に取り組むことができる
	看護実践Ⅲ	12月2日 講義・GW	中止	Ⅱ	0	教育委員会	・看護過程を展開し、看護実践時s例を通し、成功体験を語るすることができる ・実践モデルとしての役割を担うことができる
	コンフリクト・マネジメントⅠ	11月25日 講義・GW	中止	Ⅱ	0	院内講師	・コンフリクト・マネジメントの概念を理解し、看護実践・職員との関わりの中で活用することができる
	危機管理Ⅲ 感染管理Ⅲ	7月15日 講義・GW	中止	Ⅱ	0	大沢感染管理認定看護師	・病棟運営上の危機的状況を理解でき、リーダーシップが発揮できる ・感染症発生事例の対応・アクシデント発生時の対応を理解し、対策を実践することができる
	危機管理Ⅲ 安全管理Ⅲ	7月15日 講義・GW	中止	Ⅱ	0	医療安全管理室 西海セーフティ マネージャー	・病棟運営上の危機的状況を理解でき、リーダーシップが発揮できる
	ラダーⅢ合計		0		0	前年度比較 -16h -70人	

研修名	日時	時間数	対象者	受講者数	講師	目的・目標	
レベルⅣ	看護管理Ⅳ	6月17日 講義・GW	中止	Ⅲ	0	高橋看護部長	・組織の目的、仕組み、管理者の役割と機能について理解し、師長の代行および補佐としての役割を果たすことができる(全体研修の看護管理研修と合同/組織分析の手法を学ぶ)
	危機管理Ⅳ	9月9日 講義・GW	中止	Ⅲ		及川師長	・感染症発生時対応・アクシデント発生時対応を理解し、リーダーシップが発揮できる ・病棟運営上の危機的状況を理解できる
	コンフリクト・マネジメントⅡ	1月 講義・GW	中止	Ⅲ		外部講師	・コンフリクト・マネジメントの概念を理解し、様々な実践場面で活用することができる
	ラダーⅣ合計		0		0	前年度比較 -13h -24人	

ラダーⅠ～Ⅳ総計	時間数	受講者数
	114.25h	1246人
		前年度比較 -38.5h +252人

研修名	日時	時間数	対象者	受講者数	講師	目的・目標	
選択研修	選択研修	3～4回/5コース講義・GW等	中止	全職員	0	認定看護師他	・各専門領域の基礎知識から知識を学ぶ ・臨床場面での問題を抽出し、カンファレンスなどで他の看護師とともに解決策を導き出すことができる
	選択研修合計		0		0	前年度比較 -30h -464人	

研修名	日時	時間数	対象者	受講者数	講師 担当	目標 および 内容	
その他	マネジメントラダー	5月18日	1h	看護師長・副師長・他	3	下永吉麻里看護副部長	・看護管理実践のスキルアップを図るための専門的な知識・技術を修得することができる。 ・看護管理におけるキャリアアップのための自己啓発に結び付けることができる。
		6月26日	1h		3	棚倉玲子看護副部長	
		7月31日	中止		0	高橋陽子看護部長	
		8月5日	1h		3	島村奈々看護師長	
		10月23日	1h		3	棚倉玲子看護副部長	
		9月1日	1.5h		15	棚倉玲子看護副部長	
	12月25日	中止	0	下永吉麻里看護副部長			
看護研究の基礎	9月 12月 3月11日	メール・ 郵送 3h	全職員	0	関根明子師長 看護研究委員会	・看護研究計画書が作成できる ※看護研究に協同研究者として参加し研究のプロセスが理解できる。 ※(e-ラーニング看護研究コースの視聴 第1回～9回は視聴し看護研究を実践する)	
院外研修報告会	1月23日	中止	全職員	0	教育看護副部長	・院外研修での学びを共有できる	
新人教育体制研修	2月26日	1.5h	全職員	11	教育委員会	・チームで新人看護師を教育・支援する「チーム支援型教育体制」について理解できる	
その他合計		10h		38人	-9.8h -94人		

全研修合計	時間数	受講者数
	114.25h	1284
		前年度比較 -93.05h -424人

表6 令和2年度 研修主催者別院外研修派遣実績

	主催者名	コース数	参加人数(人)
1	県(公務員研修)	7	17
2	病院局経営管理課主催	4	48
3	埼玉県看護協会	29	44
4	結核研究所	1	1
5	厚労省ECMOチーム等養成研修、他	1	2
6	学会等	1	1
7	その他(地域、管理研修、医療安全 感染管理 他)	5	7
	合計	48	120

※ 長期派遣研修とは、1カ月以上に及ぶ研修派遣期間を再掲している。

表7 令和2年度 講師等派遣実績

所属	職名	氏名	従事団体名	場所	内容	従事日(始期)	従事日(終期)
外来		木村めぐみ	医療法人熊谷福島病院	熊谷市	講師	2020/8/21	
3階東		笠井美穂	医療法人藤和会 藤間病院	熊谷市	講師	2020/11/11	
3階B		大久保敦子	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	2020/6/2	2020/6/11
CCU		宮尾真奈美	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	2020/9/9	2020/10/6
3階C	看護師長	下田純子	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	2020/9/17	2020/10/9
3階西		野口雅子	公益社団法人埼玉県看護協会	鴻巣市	講師	2020/7/1	2020/11/18
3階東		笠井美穂	公益社団法人埼玉県看護協会	さいたま市	講師	2020/9/25	
3階西		野口雅子	公益社団法人埼玉県看護協会	鴻巣市	講師	2020/11/18	
CCU		宮尾真奈美	埼玉県立高等看護学院	熊谷市	講師	2020/6/16	2020/6/25
ICU		岩田由美子	埼玉県立高等看護学院	熊谷市	講師	2020/6/23	2020/7/7
3階東		藤井基広	埼玉県立高等看護学院	熊谷市	講師	2020/7/9	2020/8/5
3階C	看護師長	下田純子	秩父看護専門学校	秩父市	講師	2020/10/30	
4階C	看護師長	池田 真弓	東都大学	深谷市	講師	2020/9/18	
4階C	看護師長	池田 真弓	特別養護老人ホーム まきば園	行田市	講師	2020/10/14	
看護部	看護部長	高橋 陽子	高等看護学院	熊谷市	講師	2020/10/27	2020/12/10
4階C	看護師長	池田 真弓	特別養護老人ホーム 虹の郷	熊谷市	講師	2020/12/2	
3階西		野口雅子	特別養護老人ホーム 虹の郷	熊谷市	講師	2021/1/6	
4階C	看護師長	池田 真弓	行田中央総合病院	行田市	講師	2021/1/18	
CCU		宮尾真奈美	上尾市医師会 上尾看護専門学校	上尾市	講師	2021/2/1	
ICU		岩田由美子	上尾市医師会 上尾看護専門学校	上尾市	講師	2021/2/8	
3階東		高澤亨子	上尾市医師会 上尾看護専門学校	上尾市	講師	2021/2/15	
4階C	看護師長	池田 真弓	介護老人保健施設 逍遙の郷	寄居町	講師	2021/2/16	
4階C	看護師長	池田 真弓	医療法人真美会 麻見江ホスピタル	鳩山町	講師	2021/2/19	

## 8 栄養部統計

### 令和2年度 年間食種別食数表

(単位:食)

食 種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	構成比(%)	
一般食	常食菜	4,921	3,763	4,045	5,385	5,091	4,634	4,575	5,580	5,013	3,982	3,001	3,634	53,624	27.7
	軟菜	1,340	1,497	1,044	1,462	2,106	1,520	1,754	1,935	1,232	841	505	703	15,939	8.2
	分菜	674	720	673	575	642	946	721	337	408	476	270	282	6,724	3.5
	流動菜	2	43	4	21	14	20	23	22	9	18	15	25	216	0.1
	濃厚流動食	1,267	1,140	1,416	1,613	1,210	988	1,148	1,408	1,515	1,397	1,024	1,454	15,580	8
	嚥下食	1,214	852	815	746	599	541	1,116	1,072	999	1,321	726	917	10,918	5.6
	一般術後食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	遅食	62	53	86	89	82	80	117	101	84	62	90	119	1,025	0.5
	その他	296	120	409	464	358	267	240	193	82	10	76	96	2,611	1.3
小 計	9,776	8,188	8,492	10,355	10,102	8,996	9,694	10,648	9,342	8,107	5,707	7,230	106,637	55.1	
特別食	塩分コントロール食	1,159	894	719	802	759	1,138	1,074	457	937	987	1,241	1,219	11,386	5.9
	エネルギーコントロール食	221	609	641	769	677	673	679	567	533	785	538	642	7,334	3.8
	塩分エネルギー食	4,559	3,839	4,475	4,757	4,125	4,458	4,991	4,893	4,377	3,813	3,762	5,004	53,053	27.4
	腎臓食	574	353	302	315	680	420	753	928	572	556	627	668	6,748	3.5
	透析食	523	438	569	421	400	390	517	651	776	184	458	739	6,066	3.1
	脂質コントロール食	48	37	10	11	14	0	6	57	38	0	0	33	254	0.1
	潰瘍食	30	0	3	74	17	0	4	14	54	0	17	76	289	0.1
	上部消化食	74	7	31	91	81	0	37	64	98	51	27	55	616	0.3
	下部消化食	46	38	230	136	186	17	62	149	74	0	95	134	1,167	0.6
	検査食	6	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	9	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	7,240	6,216	6,980	7,376	6,939	7,096	8,125	7,780	7,459	6,376	6,765	8,570	86,922	44.9	
合 計	17,016	14,404	15,472	17,731	17,041	16,092	17,819	18,428	16,801	14,483	12,472	15,800	193,559	100.0	

(単位:人)

給食者延数	6,239	5,258	5,652	6,507	6,250	6,479	6,594	6,744	6,187	5,824	5,198	5,824	72,756
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

令和2年度 栄養指導実施状況

指導内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	構成比(%)	
糖尿病	入院	3		3	3	2	1	3	3	2	4	6	0	30	62	7.5	
	外来	3	1		3	2	5	2	2	2	1	3	3	27			
	入院非加算						1							1			
	外来非加算								4					4			
心臓疾患	入院	23	17	25	19	22	16	30	30	25	23	18	24	272	383	46.2	
	外来	8	3	7	8	13	5	6	13	15	10	10	11	109			
	入院非加算						1			1				1			
	外来非加算													1			
脂質異常症	入院							1						2	6	0.7	
	外来		1		1					1			1	4			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
高血圧症	入院	4	2	3	3	4	1	3	4	2	3	7	3	39	56	6.8	
	外来	2			2	2	1	1	2	1	3		3	17			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
消化器疾患	入院			2	1			1		1				6	8	1.0	
	外来				1									1			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
腎臓疾患	入院	2	5	9	7	6	5	3	9	11	4	8	6	75	228	27.5	
	外来	3	3	10	12	6	12	13	11	16	13	13	12	124			
	入院非加算					1	1					1	1	4			
	外来非加算		1	3	2	1		5	4	5		2	2	25			
肝臓病	入院													0	0	0.0	
	外来													0			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
肥満症	入院													0	4	0.5	
	外来								2		1	1		4			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
膵臓病	入院													0	0	0.0	
	外来													0			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
痛風	入院													0	0	0.0	
	外来													0			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
貧血	入院													0	0	0.0	
	外来													0			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
検査食	入院													0	0	0.0	
	外来													0			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
脳疾患	入院													0	1	0.1	
	外来								1					1			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
がん	入院	3				1	2	4	1		1			12	14	1.7	
	外来					1						1		2			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
摂食嚥下機能低下	入院			2										2	7	0.8	
	外来													0			
	入院非加算							2						2			
	外来非加算								3					3			
低栄養	入院					1					2	1		4	6	0.7	
	外来									1				1			
	入院非加算								1					1			
	外来非加算													0			
その他	入院													0	54	6.5	
	外来													0			
	入院非加算							3	2	7	8	5	7	22			
	外来非加算													54			
個人指導小計	入院	35	24	44	33	36	26	44	48	42	37	40	33	442	829	100.0	
	外来	16	8	17	27	24	23	22	30	36	28	28	30	289			
	入院非加算	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	1	1	9			
	外来非加算	0	1	3	2	2	3	14	12	14	5	9	24	89			
集団指導件数	心不全	入院												0	0	0.0	
		外来												0			
		入院非加算												0			
		外来非加算												0			
	カテバス	入院													0	0	0.0
		外来													0		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
	COPD	入院													0	0	0.0
		外来													0		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
	集団小計	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		入院非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		外来非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	入院	51	33	64	62	63	55	83	90	92	70	78	88	829	829		
	外来																
	入院非加算																
	外来非加算																

## 第2章 会計業務統計（事業会計）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

第1表 比較損益計算書

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		前 年 度 対 比	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減 額	比 率
病院事業収益	13,936,383,467 円	100.0 %	13,345,237,181 円	100.0 %	591,146,286 円	104.4 %
医業収益	8,741,722,207	62.7	10,179,666,994	76.2	-1,437,944,787	85.9
入院収益	6,734,069,649	48.3	7,813,156,557	58.5	-1,079,086,908	86.2
外来収益	1,879,408,214	13.5	2,204,033,953	16.5	-324,625,739	85.3
その他医業収益	128,244,344	0.9	162,476,484	1.2	-34,232,140	78.9
医業外収益	5,121,475,627	36.8	3,075,688,467	23.1	2,045,787,160	166.5
受取利息配当金	334,760	0.0	406,418	0.0	-71,658	82.4
補助金	1,671,947,000	12.0	1,666,000	0.0	1,670,281,000	100,357.0
負担金交付金	3,026,325,000	21.7	2,752,959,492	20.6	273,365,508	109.9
長期前受金戻入	380,794,855	2.8	286,200,727	2.1	94,594,128	133.1
その他医業外収益	42,074,012	0.3	34,455,830	0.4	7,618,182	122.1
特別利益	73,185,633	0.5	89,881,720	0.7	-16,696,087	81.4
その他特別利益	73,185,633	0.5	89,881,720	0.7	-16,696,087	81.4
収益合計	13,936,383,467	100.0	13,345,237,181	100.0	591,146,286	104.4
病院事業費用	13,983,324,605 円	100.0 %	14,142,969,528 円	100.0 %	-159,644,923 円	98.9 %
医業費用	13,220,925,127	94.5	13,392,093,960	94.8	-171,168,833	98.7
給与費	6,189,356,056	44.2	6,237,989,807	44.1	-48,633,751	99.2
材料費	3,696,261,210	26.4	3,934,708,045	27.8	-238,446,835	93.9
経費	2,050,054,167	14.7	2,050,499,916	14.5	-445,749	100.0
減価償却費	1,199,334,923	8.6	1,105,141,858	7.9	94,193,065	108.5
資産減耗費	27,684,163	0.2	7,275,484	0.1	20,408,679	380.5
研究研修費	58,234,608	0.4	56,478,850	0.4	1,755,758	103.1
医業外費用	762,399,478	5.5	749,850,568	5.2	12,548,910	101.7
支払利息及び企業債取扱諸費	96,399,950	0.7	112,192,749	0.8	-15,792,799	85.9
長期前払消費税勘定償却	106,901,125	0.8	101,015,541	0.6	5,885,584	105.8
雑損失	559,098,403	4.0	536,642,278	3.8	22,456,125	104.2
特別損失	0	0.0	1,025,000	0.0	-1,025,000	皆減
費用合計	13,983,324,605	100.0	14,142,969,528	100.0	-159,644,923	98.9
当年度純損失	46,941,138	-	797,732,347	-	750,791,209	-
前年度繰越利益剰余金	-1,801,528,614	-	-1,003,796,267	-	-797,732,347	179.5
当年度未処分利益剰余金	-1,848,469,752	-	-1,801,528,614	-	-46,941,138	102.6



第2表 比較貸借対照表

区 分	令和2年度		令和元年度		前年度対比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	比率
資産	円	%	円	%	円	%
固定資産	16,282,738,405	66.9	16,556,690,441	68.7	-273,952,036	98.3
有形固定資産	15,344,481,278	63.1	15,658,945,251	65.1	-314,463,973	98.0
土地	547,037,847	2.2	547,037,847	2.3	0	100.0
建物	12,222,876,320	50.3	12,747,333,204	53.0	-524,456,884	95.9
構築物	162,339,005	0.7	178,375,884	0.7	-16,036,879	91.0
器械備品	2,180,341,470	9.0	2,112,494,758	8.8	67,846,712	103.2
車両	207,260	0.0	207,260	0.0	0	100.0
リース資産	224,632,650	0.9	68,388,300	0.3	156,244,350	328.5
建設仮勘定	7,046,726	0.0	5,107,998	0.0	1,938,728	138.0
無形固定資産	269,738,762	1.1	212,159,075	0.8	57,579,687	127.1
電話加入権	2,706,902	0.0	2,706,902	0.0	0	100.0
ソフトウェア	266,940,260	1.1	203,510,573	0.8	63,429,687	131.2
ソフトウェア仮勘定	0	0.0	5,850,000	0.0	-5,850,000	—
その他無形固定資産	91,600	0.0	91,600	0.0	0	100.0
投資その他の資産	668,518,365	2.7	685,586,115	2.8	-17,067,750	97.5
長期前払消費税	668,518,365	2.7	685,586,115	2.8	-17,067,750	97.5
流動資産	8,061,343,208	33.1	7,556,442,301	31.3	504,900,907	106.7
現金預金	6,299,518,583	25.9	5,777,532,233	24.0	521,986,350	109.0
未収金	1,773,931,136	7.3	1,786,038,752	7.4	-12,107,616	99.3
貸倒引当金	-62,639,947	-0.3	-66,244,873	-0.3	3,604,926	94.6
貯蔵品	50,533,436	0.2	59,116,189	0.2	-8,582,753	85.5
前払金	0	0.0	0	0.0	0	—
その他流動資産	0	0.0	0	0.0	0	—
繰延勘定	0	0.0	0	0.0	0	—
開発費	0	0.0	0	0.0	0	—
控除対象外消費税額	0	0.0	0	0.0	0	—
資産合計	24,344,081,613	100.0	24,113,132,742	100.0	230,948,871	101.0
負債及び資本	円	%	円	%	円	%
負債	17,232,040,194	70.8	16,954,150,185	70.4	277,890,009	101.6
固定負債	12,600,955,686	51.8	12,970,038,403	53.9	-369,082,717	97.2
企業債	10,920,442,854	44.9	11,468,829,040	47.7	-548,386,186	95.2
リース債務	183,134,394	0.8	49,802,721	0.2	133,331,673	367.7
引当金	1,497,378,438	6.1	1,451,406,642	6.0	45,971,796	103.2
退職給付引当金	1,497,378,438	6.1	1,451,406,642	6.0	45,971,796	103.2
修繕引当金	0	0.0	0	0.0	0	—
流動負債	3,016,327,398	12.4	2,671,052,684	11.1	345,274,714	112.9
企業債	1,240,636,186	5.1	1,114,398,705	4.6	126,237,481	111.3
リース債務	63,039,216	0.3	24,056,604	0.1	38,982,612	262.0
未払金	1,274,820,609	5.2	1,078,096,832	4.5	196,723,777	118.2
引当金	383,478,415	1.6	396,972,990	1.7	-13,494,575	96.6
その他流動負債	54,352,972	0.2	57,527,553	0.2	-3,174,581	94.5
繰延収益	1,614,757,110	6.6	1,313,059,098	5.4	301,698,012	123.0
資本	7,112,041,419	29.2	7,158,982,557	29.6	-46,941,138	99.3
資本金	8,414,000,440	34.6	8,414,000,440	34.9	0	100.0
自己資本金	—	—	—	—	—	—
借入資本金	—	—	—	—	—	—
企業債	—	—	—	—	—	—
剰余金	-1,301,959,021	-5.4	-1,255,017,883	-5.3	-46,941,138	103.7
資本剰余金	1,742,605,197	7.1	1,742,605,197	7.1	0	100.0
受贈財産評価額	11,950,578	0.0	11,950,578	0.0	0	100.0
寄附金	100,000	0.0	100,000	0.0	0	100.0
国庫補助金	10,325,000	0.0	10,325,000	0.0	0	100.0
その他資本剰余金	1,720,229,619	7.1	1,720,229,619	7.1	0	100.0
利益剰余金	-3,044,564,218	-12.5	-2,997,623,080	-12.4	-46,941,138	101.6
減債積立金	0	0.0	0	0.0	0	—
繰越剰余金年度末残高	-2,997,623,080	-12.3	-2,199,890,733	-9.1	-797,732,347	136.3
繰越欠損金年度末残高	46,941,138	-0.2	797,732,347	-3.3	-750,791,209	—
負債・資本合計	24,344,081,613	100.0	24,113,132,742	100.0	230,948,871	101.0

第3表 収益的收入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
病院事業収益	14,435,425,000	13,949,997,962	-485,427,038
医業収益	10,874,224,000	8,753,097,202	-2,121,126,798
入院収益	8,232,101,000	6,734,128,805	-1,497,972,195
1人1日当たり単価	82,631	86,874	4,243
年間延患者数(人)	99,625	77,516	-22,109
1日平均患者数(人)	272.9	212.4	-60.5
病床利用率(%)	79.6	61.9	-17.7
外来収益	2,351,611,000	1,879,416,184	-472,194,816
1人1日当たり単価	30,152	27,768	-2,384
年間延患者数(人)	77,991	67,684	-10,307
1日平均患者数(人)	321.0	278.5	-42.5
その他医業収益	290,512,000	139,552,213	-150,959,787
室料差額収益	123,835,000	63,478,690	-60,356,310
公衆衛生活動収益	19,961,000	16,043,554	-3,917,446
その他医業収益	146,716,000	60,029,969	-86,686,031
医業外収益	3,488,016,000	5,123,715,127	1,635,699,127
受取利息配当金	338,000	334,760	-3,240
補助金	116,231,000	1,671,947,000	1,555,716,000
負担金交付金	3,027,327,000	3,026,325,000	-1,002,000
長期前受金戻入	306,463,000	380,794,855	74,331,855
その他医業外収益	37,657,000	44,313,512	6,656,512
その他医業外収益	37,657,000	44,313,512	6,656,512
特別利益	73,185,000	73,185,633	633
その他特別利益	73,185,000	73,185,633	633
病院事業費用	15,410,855,000	13,991,633,787	1,419,221,213
医業費用	15,178,054,000	13,778,081,615	1,399,972,385
給与費	6,631,085,000	6,195,706,256	435,378,744
給料	2,398,293,000	2,294,861,594	103,431,406
手当	2,454,189,000	2,040,148,236	414,040,764
報酬	351,525,000	306,683,415	44,841,585
退職給付費	334,807,000	302,918,608	31,888,392
法定福利費	1,092,271,000	867,615,988	224,655,012
賞与引当金繰入額	0	383,478,415	-383,478,415
材料費	4,556,644,000	4,059,392,013	497,251,987
薬品費	1,770,465,000	1,512,549,910	257,915,090
診療材料費	2,693,433,000	2,475,228,389	218,204,611
給食材料費	84,823,000	63,879,250	20,943,750
医療消耗備品費	7,923,000	7,734,464	188,536
経費	2,597,259,000	2,233,605,650	363,653,350
厚生福利費	20,830,000	16,415,759	4,414,241
報償費	240,511,000	201,344,677	39,166,323
旅費交通費	18,850,000	12,819,450	6,030,550
交際費	191,000	22,826	168,174
職員被服費	11,691,000	11,092,829	598,171
消耗品費	25,450,000	27,820,653	-2,370,653
消耗備品費	6,519,000	7,755,603	-1,236,603
光熱水費	234,545,000	191,996,981	42,548,019
燃料費	45,777,000	28,319,764	17,457,236
食糧費	266,000	1,649	264,351
印刷製本費	14,206,000	7,622,234	6,583,766
修繕費	222,944,000	217,969,094	4,974,906
保険料	7,935,000	8,054,744	-119,744
賃借料	225,978,000	164,055,715	61,922,285
委託料	1,398,558,000	1,292,687,828	105,870,172
通信運搬費	7,402,000	7,107,557	294,443
負担金補助及び交付金	22,557,000	23,482,991	-925,991
諸会費	1,674,000	1,560,786	113,214
貸倒引当金繰入額	1,705,000	0	1,705,000
雑費	89,670,000	13,474,510	76,195,490

第3表 収益的收入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
減価償却費	1,288,960,000	1,199,334,923	89,625,077
建物減価償却費	610,868,000	612,125,316	-1,257,316
構築物減価償却費	8,503,000	8,272,819	230,181
器械備品減価償却費	423,522,000	489,602,585	-66,080,585
リース資産減価償却費	38,322,000	34,148,010	4,173,990
無形固定資産減価償却費	207,745,000	55,186,193	152,558,807
資産減耗費	13,399,000	27,718,093	-14,319,093
たな卸資産減耗費	126,000	0	126,000
固定資産除却費	13,273,000	27,718,093	-14,445,093
研究研修費	90,707,000	62,324,680	28,382,320
研究材料費	9,198,000	7,595,532	1,602,468
謝 金	2,561,000	580,550	1,980,450
図書費	16,865,000	16,361,375	503,625
旅 費	21,472,000	540,793	20,931,207
研究雑費	40,611,000	37,246,430	3,364,570
医業外費用	227,801,000	213,552,172	14,248,828
支払利息及び企業債取扱諸費	99,391,000	96,399,950	2,991,050
企業債利息	99,391,000	96,399,950	2,991,050
長期前払消費税勘定償却	109,056,000	106,901,125	2,154,875
長期前払消費税額勘定償却	109,056,000	106,901,125	2,154,875
消費税	19,354,000	6,955,762	12,398,238
雑損失	0	3,295,335	-3,295,335
その他雑損失	0	3,295,335	-3,295,335
予備費	5,000,000	0	5,000,000

第4表 資本的收入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
資本的收入	1,706,702,000	1,447,769,000	-258,933,000
企業債	1,160,000,000	692,250,000	-467,750,000
寄附金	1,000	0	-1,000
補助金	0	136,246,000	136,246,000
他会計負担金	543,181,000	619,273,000	76,092,000
他会計補助金	3,520,000	0	-3,520,000
資本的支出	824,980,250	2,003,311,616	-1,178,331,366
建設改良費	824,980,250	888,912,911	-63,932,661
施設増改築工事費	196,460,000	98,567,300	97,892,700
資産購入費	628,520,250	790,345,611	-161,825,361
企業債償還金	0	1,114,398,705	-1,114,398,705
企業債償還金	0	1,114,398,705	-1,114,398,705

第5表 医業収益に対する医業費用の比率（税抜）

（単位：％）

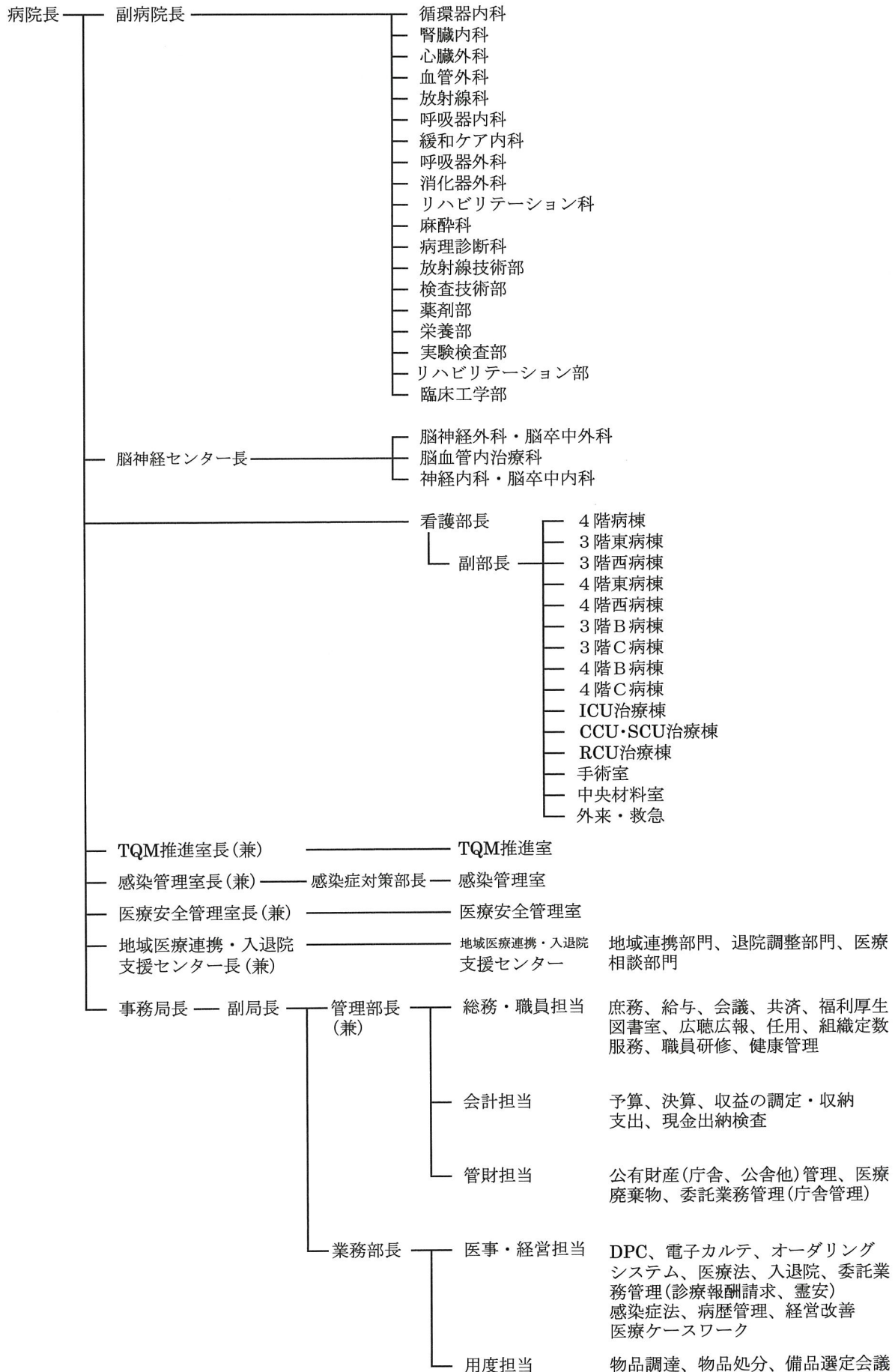
区 分	合 計	給与費	材料費	経 費	減価償却費	資産減耗費	研究研修費
令和2年度	151.3	70.8	42.3	23.5	13.7	0.3	0.7
令和元年度	131.6	61.2	38.7	20.1	10.9	0.1	0.6

# 第4編

## 組織・施設編

# 第1章 組織

(令和3年3月31日現在)



職種別職員定数・現員数

(令和3年3月31日現在)

職種	一般事務職	医師	薬剤師	臨床検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	臨床工学技士	生物科学工学士	看護師	准看護師	栄養士	設備職	医療社会事業職	合計
定数	23	74	24	27	24	10	3	2	16	1	393	0	3	3	2	605
現員	23	55	22	27	25	10	1	1	16	1	392	1	3	3	1	581

## 2 センター内会議及び委員会

センターの管理・運営について協議するため設置されている主な会議及びそれぞれ専門的事項を分掌するため常設されている主な委員会（各業務対応、プロジェクト等の委員会を除く）は、次のとおりである。

名 称	目 的
運 営 会 議	センターの運営・経営に関する基本的事項を協議する。
代 表 者 会 議	センターの運営・経営に関する事項を協議する。
企 画 委 員 会	センターの運営に関する企画・調査及び協議等をする。
医 療 安 全 管 理 委 員 会	医療安全管理対策を総合的に企画、実施する。
医 療 事 故 対 策 委 員 会	重大な医療事故及び原因究明が必要と認めた医療事故について、その原因分析等を行う。
感 染 症 対 策 委 員 会	微生物等の感染を防止し、衛生管理に万全を期す。
保 険 委 員 会	診療報酬請求に係る諸問題を研究協議し、適切かつ効率的な請求体制を維持する。
診 療 情 報 管 理 委 員 会	病歴及び病歴情報の適正な管理、運用を図る。
倫 理 委 員 会	医師及び研究に携わる者が行う研究等が倫理的配慮の下に行われ、もって患者の人権の擁護が十分に図られているかを審議する。
病 床 管 理 委 員 会	病床の適切かつ効率的な運用を図る。
放 射 線 安 全 委 員 会	放射性同位元素の使用、廃棄その他の取扱い及び放射線発生装置の使用の適正な管理、運営を図る。
輸 血 療 法 委 員 会	血液製剤の安全かつ適正な使用を図る。
薬 剤 委 員 会	医薬品の有効性、安全性及び経済性を検討する。
治 験 審 査 委 員 会	治験及び市販後臨床試験の実施及び継続等について審議する。
化 学 療 法 委 員 会	化学療法及びがん治療の有効性、安全性に関する事項を審議する。
緩 和 ケ ア 委 員 会	がん等の進行性疾患患者及び家族の苦痛緩和、終末期医療における緩和ケアの在り方の倫理的課題等について検討する。

患者サービス委員会	患者及びその家族等の満足度の向上を図る。
臨床検査適正化委員会	保険診療に係わる臨床検査の適正な運営を図る。
栄養委員会	患者給食の適切な栄養管理と円滑な運営を図る。
研究委員会	医療技術の進歩、改善を目的とした研究を円滑かつ有効に実施する。
図書委員会	図書室の整備及び運営の円滑化を図る。
防火・防災管理委員会	防火・防災管理業務の適正な運営を図る。
医療廃棄物適正処理委員会	センターから排出される医療廃棄物の適正処理に関する事項を検討し、適正処理の推進を図る。
医療ガス安全・管理委員会	医療ガス設備の安全を図り、患者の安全を確保する。
備品・診療材料選定委員会	センターで使用する備品及び診療材料等を適正に選定、採用する。
医療情報システム委員会	医療情報システムについて検討する。
ボランティア委員会	ボランティア活動の拡大と円滑な受け入れを図る。
衛生委員会	職員の健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進する。



## 第2章 施設

### 1 敷地及び建物

#### (1) 敷地

病院	78,139.31 m <sup>2</sup>
江南地区公舎	11,263.39 m <sup>2</sup>
熊谷地区公舎	2,260.31 m <sup>2</sup>
合計	91,663.01 m <sup>2</sup>

#### (2) 建物

ア 建物（病院） (m<sup>2</sup>)

名称	構造	建築面積	延床面積
本館棟	SRC造地下1階地上5階建	4,186.92	13,032.62
共同溝	RC造地下1階建	270.73	270.73
エネルギー棟	RC造地上2階建	588.00	1,069.81
実験検査棟	RC造地上2階建	213.80	425.00
医療ガス棟	CB造地上1階建	100.00	100.00
公用車車庫	CB造地上1階建	103.50	103.50
駐輪場	S造地上1階建	22.68	22.68
治療棟	RC造地下1階・地上3階建	1,739.19	4,863.53
A病棟	RC造地上4階建	1,717.23	4,542.55
A病棟機械室	RC造地上1階建	270.00	270.00
RIリニアック棟	RC造地上1階建	761.06	761.06
調理・洗濯棟	S造地上1階建	1,075.99	1,075.99
病歴収納庫	RC造地上1階建	238.97	238.97
汚水処理場	RC造地上2階建	164.75	268.34
倉庫棟	鉄骨造地上2階建	51.83	103.67
廃棄物保管庫	補強CB造地上1階建	55.87	55.87
新館棟	S造地上4階建	4,413.50	14,312.83
その他		744.03	1,005.86
合計		16,718.05	42,523.01

イ 建物（公舎） (m<sup>2</sup>)

名称	構造	戸数	建築面積	延床面積
病院長公舎	RC造地上2階建 5LDK	1	75.26	136.12
副病院長級公舎	RC造地上2階建 4LDK	2	138.21	250.51
熊谷公舎	RC造地上4階建 3LDK・3DK	24	615.84	1,965.40
A公舎（医師）	RC造地上3階建 2K	15	236.12	598.05
B公舎（看護師）	RC造地上2階建 1K	※20	319.32	497.14
C公舎（看護師）	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18
D公舎（看護師）	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18
E公舎（看護師）	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18

その他	駐輪場ほか		238.48	238.48
合計		186	2,499.80	7,376.24

※20戸中8戸はオンコール待機室

(3) 附属設備

ア 電気設備

名称	仕様	備考
受電	2回線受電 (本線…嵐山吉田変電所小原線) (予備線…江南変電所千代線)	
変圧器 (本館棟)	3φ3W 300kVA 6,600/210V	蓄熱々源
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯(1)
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯(2)
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯(3)
	3φ3W 750kVA 6,600/210V	一般動力
	3φ4W 500kVA 6,600/420-242V	血管撮影X線
	3φ3W 100kVA 6,600/480V	CT動力
	1φ2W 50kVA 6,600/210V	一般X線
	3φ3W 300kVA 6,600/420V	一般X線
	3φ3W 150kVA 6,600/420V	MRI動力
	3φ4W 150kVA 6,600/420V	エレベーター動力
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	非常動力(2)
	スコット 200kVA 6,600/210-105V	非常電灯(1)
	スコット 200kVA 6,600/210-105V	非常電灯(2)
	3φ3W 150kVA 6,600/210V	医用CVCF
	3φ3W 75kVA 6,600/210V	電算CVCF
	3φ3W 200kVA 6,600/210V	空調動力(ESCO)
	(治療棟)	1φ3W 100kVA 6,600/210-105V
1φ3W 75kVA 6,600/210-105V		非常電灯
3φ3W 300kVA 6,600/210V		一般動力
3φ4W 300kVA 6,600/380-220V		X線
3φ3W 200kVA 6,600/210V		X線
(A病棟)	1φ3W 100kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	非常電灯
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	一般・非常動力
	3φ3W 75kVA 6,600/210V	RI治療
	3φ3W 100kVA 6,600/210V	空調動力(ESCO)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	一般動力

名 称	仕 様	備 考
(汚水)	1φ3W 15kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	3φ3W 100kVA 6,600/210V	一般動力
(実験棟)	1φ3W 75kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	3φ3W 150kVA 6,600/210V	一般動力
(新館棟)	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯 (1)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯 (2)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯 (3)
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力 (1)
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力 (2)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	放射線動力 (1)
	3φ3W 500kVA 6,600/415V	放射線動力 (2)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	保安・非常用電灯 (1)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	保安・非常用電灯 (2)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	保安・非常用動力
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	UPS
計	10,415kVA	
非常用発電機	3φ3W 6,600V ガスタービン1,000kVA	循環器系
	3φ3W 200V ディーゼル 200kVA	呼吸器系
	3φ3W 200V ディーゼル 150kVA	A病棟系
	3φ4W 200V ディーゼル 35kVA	実験・汚水系
	3φ3W 200V ディーゼル 25kVA	汚水送水系
	3φ3W 200V ディーゼル 55kVA	災害用井戸
	3φ3W 6,600V ディーゼル 750kVA	新館棟系
常用発電機	3φ 6,600V ガスエンジン 370kVA×2基	
	3φ 6,600V ガスエンジン 700kVA×2基	
CVCF	3φ3W 210V 75kVA×2基	医療用、電算用 (本館棟系)
	3φ3W 210V 100kVA×2基	医療用、電算用 (新館棟系)
直流電源	鉛 400Ah/10HR 54セル	本館棟系
	アルカリ150Ah/5HR 86セル	治療棟系
	鉛 300Ah/10HR 54セル	新館棟系
放送設備	非常放送1080W 1台	本館棟系
	960W 1台	新館棟系
	360W 1台	治療棟系
	180W 1台	A病棟系
	120W 1台	調理・洗濯棟系
	スピーカー 1,164台	
	呼び出しアンプ 6台	
火災報知	複合盤 GR型1級 504回線	
	副受信機 P型1級 504回線	
	受信機 P型1級 30回線	
	P型1級 10回線	
	副受信機 P型1級 30回線	

	感知器 1,279個 非常通報装置 1台	
時計設備	親時計 (水晶発振10回線) 1台 (水晶発振 2回線) 1台 (水晶発振 4回線) 1台 受信機 1台 (新館棟) 中継器 14台 (新館棟) 子時計 426台	子時計 新館棟160台

イ 空調設備

名 称	仕 様
冷温水発生機	灯油直焚二重効用吸収式×1台 冷房能力 1,088,000kcal/h 冷水12℃-7℃ 暖房能力 1,000,000kcal/h 温水50℃-55℃
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 151,200kcal/h 暖房能力 180,000kcal/h
	灯油直焚吸収式×1台 冷房能力 120,960kcal/h 暖房能力 144,000kcal/h
	灯油直焚吸収式×1台 冷房能力 120,960kcal/h 暖房能力 105,680kcal/h
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 105kw 暖房能力 127kw
廃熱回収型冷温水発生機	ガス直焚吸収式×1台 冷房能力 1,103,687kcal/h 冷水12℃-7℃ 暖房能力 9,815,720kcal/h 温水55℃-60℃
空冷チラー	空冷チリングユニット×2台 冷房能力 77.7kw
空冷ヒートポンプ	ヒートポンプチラー×2台 冷房能力 114.0kw 冷水11℃-6℃ 暖房能力 123.0kw 温水40℃-45℃
	ヒートポンプチラー×1台 3φ200V 53.0kW (ESCO) 冷却能力 212.0kW 加熱能力 171.0kW
水冷チラー	水冷チリングユニット×1台 3φ200V 95.0kW (ESCO) 冷却能力 527.4kW
外気処理ユニット	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 3組 冷房能力 352kw 暖房能力 245kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 240kw 暖房能力 171kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 240kw 暖房能力 171kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw

	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 22.4kw 暖房能力 18.7kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 14kw 暖房能力 12kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 14kw 暖房能力 12kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 A病棟 4階系統 冷房能力 107.4kw 暖房能力 84.7kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 A病棟 1～3階系統 冷房能力 190.0kw 暖房能力 150.0kw
ガスエンジン空冷式 マルチパッケージ型 空調機 GHP	天井カセット形 12台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 23台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 15台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 12台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw

天井カセット形 18台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 8台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 9台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 12台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 13台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 24台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 23台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 18台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 12台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 23台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 8台 冷房能力 28kw 暖房能力 31.5kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw

	天井カセット形 14台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 16台 冷房能力 28kw 暖房能力 31.5kw
	天井カセット形 24台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 22台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 18台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 10台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 21台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 11台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 20台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
空冷式 パッケージ型空調機 EHP	天吊型 1台 冷房能力 4.5kw 暖房能力 5.0kw
	天吊型 2台 冷房能力 25kw 暖房能力 28kw
	天井カセット形 4台 冷房能力 22.4kw 暖房能力 25.0kw



	天吊型 1台 冷房能力 4.5kw 暖房能力 5.0kw
	天吊型 1台 冷房能力 7.1kw 暖房能力 8.0kw
蒸気ボイラー	炉筒煙管式×2台 定格出力 3,000kg/h (実際蒸発量) 最高使用圧力10kg/cm <sup>2</sup> 伝熱面積 38.8m <sup>2</sup>
	貫流式 定格出力 1,800kg/h (実際蒸発量) 最高使用圧力10kg/cm <sup>2</sup> 伝熱面積9.62m <sup>2</sup>
	多管式貫流ボイラー×2台 定格出力 898kg/h (実際蒸発量) 伝熱面積4.94m <sup>2</sup>
オイルタンク	埋設式×4基 地上式×1基 容量 30,000ℓ ×2 10,000ℓ ×1 3,000ℓ ×1 1,900ℓ ×1(地上)
空気調和機	94台 (パッケージ・エアハン共)
ファンコイルユニット	547台
全熱交換機	21台
冷却塔	9台
排気ファン	514台
給気ファン	24台

ウ 給排水設備

名 称	仕 様
上水受水槽	鋼板製一体型 有効50m <sup>3</sup> ×2基 FRP製パネル型 有効20m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効20m <sup>3</sup> 鋼板製一体型 有効30m <sup>3</sup> 鋼板製一体型 有効50m <sup>3</sup>
上水高置水槽	FRP製パネル型 有効15m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効6m <sup>3</sup> (衛生用) FRP製パネル型 有効10m <sup>3</sup>
中水高置水槽	FRP製パネル型 有効9m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効11m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効8.5m <sup>3</sup>
中水受水槽	コンクリート製 有効61m <sup>3</sup> コンクリート製 有効80m <sup>3</sup>
貯湯槽	ステンレス鋼板製 3m <sup>3</sup> ×2基 ステンレス鋼板製 2m <sup>3</sup> ×2基 ステンレス鋼板製 5m <sup>3</sup> ×1基
汚水処理槽	活性汚泥長時間ばっき方式 (三次処理) 923人槽 740m <sup>3</sup> /日

R1処理槽	貯留3槽
廃液処理槽	中和凝集沈殿ろ過方式

エ 消火設備

名 称	仕 様
スプリンクラー	ポンプ φ 100×900ℓ /min×90m×22 kW 補助散水栓×15台 ポンプ φ 100×900ℓ /min×70m×18.5kW ポンプ φ 100×900ℓ /min×63m×18.5kW ポンプ φ 100×720ℓ /min×106m×22 kW 補助散水栓×47台 ポンプ φ 25×20ℓ /min×106m×2.2kW
屋内消火栓	ポンプ φ 65×750ℓ /min×68m×18.5kW ポンプ φ 100×300ℓ /min×60m× 7.5kW
炭酸ガス消火	病歴室 68ℓ /65kgボンベ 13本 (放出1分) エネ棟ボイラー室 68ℓ /65kgボンベ 22本 (放出1分) エネ棟変電室 68ℓ /65kgボンベ 27本 (放出1分) エネ棟機械室 68ℓ /65kgボンベ 18本 (放出1分) エネ棟発電機室 68ℓ /65kgボンベ 8本 (放出1分)
窒素ガス消火	新病歴庫 20.3m <sup>3</sup> ボンベ 36本 (放出1分)
ハロン消火 (1301)	治療棟変電室 68ℓ /60kgボンベ 2本 (放出1分) 機械棟ボイラー室 68ℓ /60kgボンベ 2本 (放出1分)
消火器	10型 (消防署の指定した数量)

オ 医療ガス設備

名 称	仕 様
液酸タンク	5型 貯蔵量4,500m <sup>3</sup>
予備酸素	ボンベ2列20本立て
笑気	2列8本立て
窒素	2列8本立て

カ 通信設備

名 称	仕 様
電話	局線実装20回線 内線実装534回線
インターホン	CCU用・中材用・手術用 臨床工学用・アンギオ用・CT・MRI用・薬局用・全館用 ICU用・RCU用
ナースコール	病棟用 60局×5台 CCU用 20局 総合処置室 4局 発熱・感染症外来 2局 新病棟用 40局×4台 ICU用 25局 RCU用 25局 外来用 20局×3台 腎・透析センター用 20局
院内PHS	子機 403台実装 (内ナースコール連動 101台)

キ 搬送設備

名 称	仕 様
エレベーター	1号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (A病棟)
	3号機 積載量1,000kg 1～4階停止 人荷用 (A病棟)
	4号機 積載量 850kg 1～4階停止 寝台用 (A病棟)
	5号機 積載量1,000kg 1～3階停止 寝台用 (治療棟)
	6号機 積載量1,000kg 1～3階停止 寝台用 (治療棟)
	7号機 積載量 750kg 1～5階停止 寝台用 (本館棟)
	8号機 積載量1,000kg 1～5階停止 寝台用 (本館棟)
	9号機 積載量1,000kg 1～2階停止 寝台用 (本館棟)
	10号機 積載量 750kg 1～5階停止 寝台 (本館棟)
	11号機 積載量1,200kg B1～5階停止 人荷 (本館棟)
	12号機 積載量 30kg 1～2階停止 小荷物用 (本館棟)
	新館棟1号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟2号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟3号機 積載量1,500kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟4号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟5号機 積載量 50kg 1～2階停止 小荷物用 (新館棟)

自走台車	7kg/コンテナ 15ステーション 水平速度 30m/分 垂直速度 24m/分
気送管	1kg/33ステーション 速度 4~6m/秒
ボックスコンベア	15~20kg/台 5ステーション 水平速度 30~60m/分 垂直速度 6~20m/分

2 主要備品（購入額1,000万円以上）

品名	規格	台数	取得年度
〔放射線機器〕			
R I モニタリングシステム	MSR 500 (アロカ)	1	2
リニアックシステム	LightSpeed Ultra16 (GE横河メディカル)	1	15
磁気共鳴画像診断装置	Intera Achieva Nova Dual (フィリップス)	1	16
コンピューターラジオグラフィ	FCR VEROCITY U (富士メディカル)	1	16
血管撮影装置	Allura Aper FD10/10 (フィリップス)	2	17
汎用超音波診断装置	Aplio XV (東芝メディカル)	1	18
ガンカメラ	Infinia Hawkeye4 (GE横河メディカル)	1	19
デジタルX線TVシステム	ZEXIRA FPD1717 (東芝メディカルシステムズ)	1	21
内視鏡X線TV装置	EXAVISTA (日立メディコ)	1	23
高速X線CT装置	Discovery CT750HD (GEヘルスケア・ジャパン)	1	24
3テスラMRI装置	Ingenia 3.0T (フィリップス)	1	25
汎用血管撮影装置	INFX-8000X (東芝メディカルシステムズ)	1	26
X線一般撮影装置(頭部)	RADspeedPRO (島津製作所)	1	26
X線一般撮影装置(胸部)	RADspeedPRO (島津製作所)	1	26
高速・高解像度バーチャルスライドスキャナ	NanoZOOMer-XR (浜松ホトニクス)	1	26
外科用イメージ装置	BV Pulsela12 (フィリップス)	1	27
汎用超音波画像診断装置	LOGIQ E9 XDClear (GEヘルスケア・ジャパン)	1	27
血管X線撮影装置	Allura Clarity FD20 (フィリップス)	1	28
放射線治療計画CT装置	DiscoveryRT (GEヘルスケア・ジャパン)	1	30
全身用X線CT装置	IQon Spectral CT (フィリップス)	1	R2
脳外科用バイプレーン血管造影X線撮影装置	Azurion 7B 20/15 (フィリップス)	1	R2
回診用X線撮影装置	Sirius Starmobile tiara (日立)	1	R2
〔臨床検査機器〕			
心臓超音波診断装置	SONOS7500 (フィリップス)	1	15
心臓超音波診断装置	Vivid7 (GE横河)	1	18
デジタル脳波計システム	EEG-1518 (日本光電)	1	18
全自動細菌検査装置	バイオテック2 (日本ビオメリュー)	1	18
超音波診断装置	HD11XE (フィリップス)	2	18
筋電図・誘発電位検査装置	MEB-2300 ニューロパック (日本光電)	1	19
長時間心電図記録解析装置	CardioREV DSC-3300 (日本光電)	1	20
超音波画像診断装置	iE33 (フィリップス)	1	21
EPワークメイトシステム	WMU-08-03 (セント・シュート・メディカル)	1	22
自動採血管準備システム	C・ROBO 8000 RFID (テクノメディカ)	1	22
臨床用ポリグラフ	RMC-4000M (データスコープ)	1	22
心臓超音波診断装置システム	iE33 (フィリップス)	1	23
肺機能検査システム	CHESTAC-8900 (チェスト)	1	23
心臓超音波診断装置	Vivid E9 (GEヘルスケア・ジャパン)	1	23
心臓超音波診断装置	Vivid E9 Pro (GEヘルスケア・ジャパン)	1	24
全自動マイクロプレートEIA分析装置	AP-X (協和メディックス)	1	25
電気生理用三次元画像システム	バイオセンスCARTO3 (ジョンソン・アンド・ジョンソン)	1	25
超音波画像診断装置	Vivid Q (GEヘルスケア・ジャパン)	1	26
超音波画像診断装置	ACUSON SC2000 (シーメンス)	1	27
大動脈バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H (マッケジャパン)	1	28
超音波診断装置	EPIQCVx3D (フィリップス)	1	30
心エコー装置	EPIQ7C (フィリップス)	1	R2
〔内科機器〕			
血管内画像診断装置	イメージングシステム s5r (ボルケーノ)	1	21
内視鏡カメラシステム	BIMAGE1 (日本ストライカー)	1	26
電子内視鏡システム	LISERA ELITE (オリンパス)	1	26
オンライン血液透析装置ネットワーク構築電子カルテ接続費用など	東レ	1	29

品名	規格	台数	取得年度
〔外科機器〕			
腹腔鏡手術器械セット	WA5023B (オリンパス)	1	20
気管支ビデオスコープシステム	CLV-260SL BF-UC200FW (オリンパス)	1	21
ICG内視鏡手術システム	1688 4Kカメラシステム (日本ストライカー)	1	R2
〔手術機器〕			
人工心肺装置	メラHAS型 (泉工医科工業)	1	13
自動麻酔記録システム	ORSYS Vre4 (フィリップス)	1	21
人工心肺装置	メラHAS-II型 (泉工医科工業)	1	22
手術用无影灯システム	PowerLED (MAQUET)	1	23
血管内診断装置	iLab Cart System (ホストン・サイエンティフィック)	1	23
開頭ドリルシステム	開頭ドリルシステム (エースクラブ)	1	24
補助人工心臓駆動装置	モバートNCVC (ニプロ)	1	25
補助人工心臓駆動装置	VCT-50 (ニプロ)	1	25
大動脈内バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H	1	25
補助人工心臓駆動装置	モバートNCVC (ニプロ)	1	26
大動脈バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H (マッケジャパン)	1	26
カーボン手術台	マグナス手術台1180 (マッケ)	1	28
映像システム	ティグリス (マッケ)	1	28
手術室映像システム	RM-650 (クリプトン)	1	28
无影灯他一式	POWER LED 700 (マッケ)	1	28
超音波診断装置	EPIQ7 (フィリップス)	1	28
手術映像用サーバ	OPELIO SERVER (セブンスティメンションテザイン)	1	28
胸腔鏡手術システム	1488-010-001 (日本ストライカー)	1	28
超音波診断装置	LOGIQS8WithXDClear (GEヘルスケアジャパン)	1	28
超音波画像診断装置	EPIQ CVxi UltrasoundSystem (フィリップス)	1	R2
手術用顕微鏡	KINEVO900 HD2D (カールツァイス)	1	R2
経皮的補助循環装置	SP-200 (テルモ)	1	R2
〔リハビリ機器〕			
マルチエクササイズテストシステム	ML-3600ほか (フクダ電子)	1	23
磁気刺激装置	マグプロR30 (マグベンチャー)	1	27
〔病棟機器〕			
セントラルモニターシステム	DS-5700システム (フクダ電子)	1	15
セントラルモニターシステム	M3154B (フィリップス)	1	16
セントラルモニタリングシステム	M8010A (フィリップス)	1	17
セントラルモニタリングシステム	M8010A (フィリップス)	1	18
患者監視装置 (3西)	セントラルモニタシステム (日本光電)	1	18
患者監視装置 (A1、A2)	セントラルモニタシステムCNS-9601他 (日本光電)	1	20
患者監視装置 (A3、A4)	セントラルモニタシステムCNS-9601他 (日本光電)	1	21
セントラルモニタリングシステム	Intellivue telemetry system (フィリップス)	1	24
患者監視装置 (3東)	セントラルモニタシステムCNS-6201他 (日本光電)	1	27
セントラルモニタリングシステム(ICU用)	IntelliVue インフォメーションセンター-iX (フィリップス)	1	28
セントラルモニタリングシステム(RCU用)	IntelliVue インフォメーションセンター-iX (フィリップス)	1	28
患者監視装置 (4西)	セントラルモニタシステムCNS-6201他 (日本光電)	1	R1
〔薬剤機器〕			
全自動錠剤分包システム	Xana-2720EU (トーショー)	1	19
〔中材機器〕			
高圧蒸気滅菌装置	VCR-G12W (サクラ精機)	1	22
高圧蒸気滅菌装置	VCR-G12W (サクラ精機)	1	23
ハイブリッド高圧蒸気滅菌器	HS6613TDR2LTSF-SR (ケティンゲシヤハン)	1	28
プラズマガス滅菌器	ステラッド100S (シヨソソソントシヨソソ)	1	30

品名	規格	台数	取得年度
〔その他機器〕			
個別自動検索システム	シングルピッカーシステム (イトーキ)	1	5
自動検索システム	T-50 (岡村製作所)	1	5
映像・音響装置	WP-1100 (松下電器産業)	1	5
高速度撮影用ビデオカメラシステム	HSV-1000 (ナック)	1	6
病歴自動収納庫	システムトリーブ MTC-1024 (イトーキ)	1	16
P H S 対応 ナースコール	ハンディナースコール設備 (ケアコム) システム	1	16
病歴自動収納庫	マトリーブ MTC-1024 (イトーキ)	1	17
医事情報システム	IBM・HPサーバーPC他 (シメックス亀田)	1	22
手術部門看護記録機能	ORSYS看護記録機能 (フィリップス)	1	24
個別自動検索システム管理機器	SPARC Enterprise M3000 (イトーキ)	1	24
自動精算機システム	FHP10 (ソフトマックス)	1	24
細菌検査システム	SMILE HONEST	1	27
心電図ファイリングシステム	EFS-8000 (フクダ電子)	1	27
ホルター心電図・脳波検査システム	Prime Vita (日本光電)	1	27

# 年 報 第 27 号

令和3年11月発行

編集・発行 埼玉県立循環器・呼吸器病センター

〒360-0197 埼玉県熊谷市板井 1696

TEL 048 (536) 9900

FAX 048 (536) 9920

印刷製本 (株)日本ルーベックサプライ